

# タイトル：物部川深淵床止め修繕における魚道の改良

**Keywords**：多自然型魚道、分散型落差工、稚鮎の遡上効果確認

Before



自然石設置による改良前の魚道

After



分散型落差工  
(自然石設置)

分散型落差工

自然石設置による改良後の魚道

物部川の深淵床止めでは、2本の水路(魚道)が設置されているが、水路の延長が長く、流速が速いなど、稚アユ等の魚介類の遡上障害となっていた。そこで、現地石材を用いる等、自然河道に近い構造となるよう修繕・整備した結果、流速の低減、魚介類の休息場所の形成し、稚鮎等の遡上効果が確認されたため、その事例について報告する。